

編集後記

敬心学園研究ジャーナル第4巻第1号(通巻第7号)をお届けします。今回の巻頭は、映画などの評論家として著名な上野昴志先生にお願いしました。本誌は、学術誌ですが、様々な領域を総合的に扱いますので、その表現形式は多様な形式があり得ると考えています。その意味で、今回の編集過程での上野先生とのやり取りは、大変勉強になりました。

今号の編集過程は2020年3月～5月で、多分、長く記憶されるであろうコロナによる緊急事態宣言が出されていた時期と重なります。皆が外出を控え仕事にも大幅にブレーキを掛けざるを得なくなった中で、改めて「生活」「社会」の総合性に目を向けられた方も多いと思います。勿論、経済的な問題も非常に重要なのですが、「社会(システムの総合性)」や自分の「生活(の総合性)」の在り方を考えさせられた方も多かろうと思います。

その「総合性」の一つが芸術の意味でしょう。増えた時間で、本を読んだ人も多いと報道されていますが、それ以上にリバイバルの映画やテレビドラマなど見た方も多かったと思います。それ等を読んだり見たりして、どんな時を過ごしたのでしょうか。この辺に、芸術や文化の意味があるのだろうと思います。それを改めて考えさせる上野先生の評論かと思いますが、読者の皆様のご意見をいただければ幸いです。(⇒ vetrdi-kensyu@keishin-group.jp)

(編集委員長 川廷 宗之)

今号は、早期のご投稿も多かった号ですが、コロナ禍の影が濃くなっていく中、そして緊急事態宣言・措置のもとでの進行、無事に発行することができた今、いつにも増して安堵しています。

最初のご投稿をいただいたのは、昨年12月中旬のことでした。まだ、第3巻第2号の最終確認を行いながらの受付けであり、その後、立て続けにエントリーもいただき、次(第4巻第1号)も順調にスタートした、と感じたのは、コロナのこの字も見聞きしない年明け早々のことでした。その後、原稿が動き出し、そしてコロナ禍、年度末も加え本務も一層ご多用でありながら、快く査読をしていただいた先生方や、相談に応じてくださった編集委員の先生方のお力添えにお礼申し上げます。

そして多くの原稿が動く中、発表された緊急事態宣言・措置により、勤務対応を変えながらの進行。執筆いただいた先生方の多くがテレワーク、印刷パートナーのご担当も私たち事務局も然り。進行方法を変えながらも、執筆された先生方や印刷パートナーの気持ちの良い対応により、滞りなく全原稿を校了し、無事発行することが叶い、よいよりモノづくりへの連鎖をいつも以上に感じた号でした。改めて、ありがとうございました。

with コロナと言われる時代の中で、仕事の流れやコミュニケーションの質・量なども、より変化する(させる)ことが求められるのかと思います。また、このコロナ禍の中、「研究」や「開発」という言葉をこれまで以上に見聞きするようになった様に思います。変化に向かいながら、研究をされていく皆さまの発表の場として、弊ジャーナルを活用いただけると幸いです。ご投稿をお待ちしております。

(編集事務局担当 杉山 真理)

— 「敬心・研究ジャーナル」学校法人敬心学園 編集委員会 (2020. 4. 1 現在) —

委員長	川廷 宗之	(職業教育研究開発センター、大妻女子大学名誉教授)
委員	小泉 浩一、黒木 豊域	(日本福祉教育専門学校)
	塩澤 和人、阿部 英人	(日本リハビリテーション専門学校)
	中村 泰規、浜田 智哉	(臨床福祉専門学校)
	木下 美聡、天野 陽介	(日本医学柔整鍼灸専門学校)
	水引 貴子	(日本児童教育専門学校)
	有本 邦洋	(東京保健医療専門職大学)
事務局	杉山 真理、藤井 日向	(職業教育研究開発センター)

〈執筆連絡先一覧〉

「読解力」を巡る一考察

評論家 上野 昂志

E-mail: zan2baro@gmail.com

内シャント設置後に生じる問題点を肉眼解剖学的に考察する

日本保健医療大学保健医療学部 看護学科 幸手北キャンパス

松山 永久

〒340-0113 埼玉県幸手市幸手1961-2

E-mail: n-matsuyama@jhsu.ac.jp

佐伯胖のいう子どもを「見る」こと

— 「子ども理解」を超えて —

郡山女子大学短期大学部 安部 高太郎

〒963-8503 福島県郡山市開成3-25-2

E-mail: hkkateiron@gmail.com

職業教育現場における学生の学習スキル向上支援の取組み

— 「学習スキル講座」を効果的に用いて —

学校法人敬心学園 日本福祉教育専門学校 黒木 豊域

〒171-0033 東京都豊島区高田3-6-15

E-mail: kurogi@nipku.ac.jp

デンマークの職業教育改革から何を学ぶのか

学校法人敬心学園 職業教育研究開発センター客員研究員・

NPO 法人みずきの会 非常勤職員・ヒューマンライフケア

非常勤講師 中島 広明

E-mail: tamago292000@yahoo.co.jp

日本のヤングケアラー研究の動向と到達点

学校法人敬心学園 職業教育研究開発センター客員研究員

河本 秀樹

E-mail: kawahide0415@gmail.com

保育学建設に資する「中間的な語彙」の創造

— 理論=実践のインターフェイスとして —

大阪府立大学 吉田 直哉

〒599-8531 堺市中区学園町1-1 大阪府立大学地域保健

学域教育福祉学類

E-mail: naoya_liberty@yahoo.co.jp

女性の転倒と、化粧（口紅やおしろい等）を使用する日常習慣との関連性について

医療法人 赤枝会 久保 吉丸

E-mail: yoshimaru0217@hotmail.co.jp

翻訳・「子ども保護に関するマンロー報告（最終版）概要：

子ども中心システムに向けて」

大阪府立大学 吉田 直哉

〒599-8531 堺市中区学園町1-1 大阪府立大学地域保健

学域教育福祉学類

E-mail: naoya_liberty@yahoo.co.jp

ハンガリーにおける保育者養成課程に関する考察

学校法人敬心学園 日本児童教育専門学校非常勤講師／

職業教育研究開発センター客員研究員 小澤 由理

E-mail: yuri_uchiyama_0728@yahoo.co.jp

即時効果を特色とした介護予防運動プログラムの有効性

— 膝編運動プログラム実施者の数値評価スケール（Numerical Rating Scale）に焦点をあてて（その2） —

早稲田大学 非常勤講師 包國 友幸

介護福祉士専門学校生の学校生活に対する充実感と学習動機の関係性

新潟医療福祉カレッジ介護福祉士基礎学科 上村 幸子

E-mail: kifujinnina_re@yahoo.co.jp

介護過程におけるアセスメントに関する一考察

— 理論と手法の体系的整理の検討 —

新潟医療福祉大学 松永 繁

〒950-3198 新潟県新潟市北区鳥見町1398番地

E-mail: matsunaga@nuhw.ac.jp

介護福祉士養成校の外国人留学生が抱える生活課題の実態把握と課題に対する考察

学校法人群馬パース学園 群馬パース大学福祉専門学校

介護福祉学科 黛 真人

E-mail: mayuzumi@paz.ac.jp

能喻の中の児童文学—村上春樹と児童文学Ⅰ—

学校法人敬心学園 日本児童教育専門学校 原 善

E-mail: harazen@hotmail.co.jp

余暇活動と健康寿命の関連性

— 高齢者における余暇活動は生きがいを生み健康寿命を延ばすことが出来るのか —

江戸川学園おおたかの森専門学校介護福祉学科非常勤講師

松川 典代

〒270-0198 千葉県流山市駒木474

E-mail: Michiyo94259425@gmail.com

「司法福祉」の定義に関する考察

学校法人敬心学園 職業教育研究開発センター 島谷 綾郁

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-16-6 宇田川ビル6階

E-mail: shimaya@keishin-group.jp

鍼が顔面の皮膚に与える影響の研究

— コラーゲン量の変化 —

学校法人敬心学園 日本医学柔整鍼灸専門学校

遠藤 久美子

〒169-0075 新宿区高田馬場1-18-18

E-mail: endo@jusei-sinkyu.com